

# Premier Edu

## 会員制教育サポート・サービス開始

グローバル化に伴い、教育事情も変化しています。近年、海外で教育を受けたお子様の数は増加しています。その背景には、お子様を支える保護者の方の並々ならぬ努力があります。Premier Edu は、そんな皆様に日米教育情報や教育専門通訳サービスを提供することにより、快適な米国生活を送れるようサポートいたします。

### < 渡米直後によくある疑問 >

渡米したての頃は、日本の教育システムとの違いに戸惑う方も多くいらっしゃいます。米国では、お子様の教育に関する全ての責任は、保護者の方にあります。入園 / 入学の際は、日本とは違い、市や学校から連絡はありませんので、保護者の方が自主的に学校に出向き、手続きをすることになります。

しかし、どのように学校を選べばよいか、どのような書類や手続きが必要か等、不明な点も出てくるかと思えます。また、日本からの編入となると、どの時期にどの学年に編入するのが良いかも、考慮すべき点の一つでしょう。そんな不安や疑問を解消し、安心してお子様を学校に通わせるためには、適切な米国教育情報を収集する必要があります。

### < 学校とのコミュニケーション >

入園学 / 編入後も、日本の学校とは異なる行事もあり、学校と連絡を取り合うことも多々あるでしょう。

新学期の初めには、バックトゥースクールナイトと呼ばれる保護者説明会が行われ、各学級担任から、学校の教育方針や教科内容、成績のつけ方などを、実際に使う教材を紹介しながら説明されます。学期半ばには三者会談が行われ、保護者と担任がお子様の希望進路を同様に理解しサポートできるよう、学校生活や成績について話し合います。その他、ボランティア参加や、欠席の連絡、ESL(English as a Second Language)のクラスから一般クラスへの移動等、保護者と学校間で連絡をとる機会が、多々発生します。

そんな中、英語でのやりとりに不安があり、教育方針や希望進路、その他連絡事項を、学校に思うように伝えられないと悩む保護者の方が多いいらっしゃいます。しかし、お子様が新しい学校生活に適応するため頑張っているのですから、保護者の方も積極的に学校と連絡を取りサポートする必要があります。

### < 帰国に向けて >

米国教育システムや英語での生活に適応するまでには、時間がかかりますが、米国での滞在期間が長くなると帰国への不安を持つお子様も多くなります。そのため、保護者の方はお子様にとって最善の選択肢を考えなくてはなりません。米国に残る方法を考えたり、日本で帰国生を積極的に受入れている学校を探したり、様々な可能性を考慮し、日米の教育情報を収集する必要があります。渡米の時点から、補習校や塾にお子様を通わせる等、帰国に備えている家庭も多くあります。米国滞在期間に合わせ、お子様の希望進路をサポートすることは、保護者の方にとっても大きな決断と言えるでしょう。

### < Premier Edu >

米国でお子様を育てる上で、渡米から帰国までの間には様々な不安や疑問が発生します。そんな皆様に、安心して米国でお子様を教育できるよう Premier Edu では、下記のサービスを提供しております。

#### ❖ サポートセンターにて、電話によるお問合せ対応

個別の質問に対して、教育基本情報や解決案を提供することにより、保護者の方自身が、それぞれのお子様に最適な解決策を見出せるようサポートいたします。

#### ❖ 教育に関する通訳サービス

日米両国の教育に関する知識を持ったスタッフが、教育専門用語もわかりやすく通訳いたします。

#### ❖ 教育カウンセラーとの予約受付（有料オプションサービス）

当サービスと提携している日米教育に精通した教育専門カウンセラーに、ご相談いただけます。

#### ❖ 米国教育基本情報をウェブサイトより提供

学校選びに始まり、編入手続き、学校生活や授業への適応等、日米教育に関する基本情報をご覧ください。

当ウェブサイトのコンテンツに関する詳細は、右の通りです。